



東山地区社協だより

第219号 2026年11月
(隔月発行)

発行：東山地区社会福祉協議会（北部福祉センター内）
安城市東栄町6丁目9番地
電話 97-5000 FAX 97-5001

宇頭茶屋町で「短期集中型介護予防サービス」が始まりました！

9月から、宇頭茶屋町公民館で「短期集中型介護予防サービス」が始まりました。9月からの半年間、原則として毎週火曜日に実施され、9名の方が参加しています。

介護老人保健施設さとまちの作業療法士の支援のもと、椅子に座って行う体操や、筋力・バランスを保つための運動など、一人ひとりの状態に合わせたプログラムに取り組んでいます。参加者のみなさんは、身体の動かし方などのアドバイスを受けながら、一つひとつの運動に熱心に励んでいます。



▲座位体操の様子

短期集中型介護予防サービスとは？

住み慣れた地域で自立した生活を続けられるよう、リハビリテーションの専門職の支援を受けながら、短期間（おおむね3～6か月）、集中的に介護予防に取り組むサービスです。

身体機能や生活機能の維持・向上を図るため、一人ひとりの状態や日常生活で困っていることに合わせたプログラムに取り組み、「自分でできることを」を増やしていくことを目指します。



▲片足立ち運動の様子

志貴連合町内会で敬老事業が開催されました！



▲連合町内会長（尾崎町内会長）から祝辞が行われる様子



▲鼓夢による和太鼓演奏の様



▲景品抽選会の様子

9月13日（日）に志貴小学校で志貴連合町内会による「敬老会」が開催されました。宇頭茶屋町、橋目町、尾崎町、柿碕町から成る志貴連合町内会では、77歳以上の方を対象に、長寿をお祝いする敬老事業を行っています。当日は、事前に招待状が配布された対象者のうち、262名が参加しました。

神谷茂樹連合町内会長（尾崎町内会長）からお祝いの言葉が贈られ、参加者同士でも「おめでとう」と声をかけ合い、お互いの長寿を喜ぶ姿がありました。その後、チームアイナによるフラダンスやあおみくらぶによる踊り、鼓夢による和太鼓演奏が披露され、華やかな踊りや迫力ある演奏に、会場からは大きな拍手が送られました。

最後には景品の抽選会も行われ、参加者の笑顔あふれる、和やかな敬老会となりました。

認知症サポーター養成講座を開催しました！



講座の様子

「ロバ隊長」
認知症サポーターの応援
マスコットキャラクター



10月3日（土）北部福祉センターで認知症サポーター養成講座を開催し、13名の方が参加しました。地域包括支援センターさとまち主任介護支援専門員の水野氏を講師に、認知症についての基礎知識や認知症の方との接し方について学びました。また、認知症になっても、できないことばかりに目を向けるのではなく、本人のできることや思いを大切にする「新しい認知症観」について学びました。

グループワークでは、事例を通して認知症の方の気持ちを考え、不安を安心に変えるためには、どのような声かけや行動ができるか参加者同士で話し合いました。

今回の講座を通して、認知症について理解を深めるとともに、認知症の方やその家族を温かく見守る応援の輪が広がりました。

生活支援・見守り協力店

ご存じですか？



▲このステッカーが目印

このステッカー（左下）を見たことがありますか。このステッカーが貼られている店舗は「生活支援・見守り協力店」として登録されています。東山地区では、149店舗の登録があります。

登録店舗には、通常業務の中で、気がかりなことを発見した時に必要な機関へ連絡していただいています。店舗によっては、できる範囲内で生活支援を行う協力店もあります。

町ぐるみで見守り・生活支援体制を進めています。「生活支援・見守り協力店」の趣旨にご賛同いただける店舗やご興味がある方がいらっしゃれば、北部福祉センター（電話：97-5000）までお問い合わせください。

北部福祉センターまつりを開催しました

令和8年9月6日（日）に北部福祉センターまつりを開催しました。

各コーナーは、日頃、福祉センターを利用されている関係団体やボランティアのみなさまのご協力により運営いただきました。大変にぎわい、活気のある北部福祉センターまつりでした。多くのみなさまにご来場いただき、誠にありがとうございました。

オープニングでの「Anjo 北斗」よさこい踊り



「今村楽寿会連合会」による昔遊び体験



「ボッチャーズ」によるボッチャ体験コーナー



「ぼらんていあ里」によるプリンふるまい



「人形劇団ぺぽ」によるパネルシアター



「包括さとまち」と「ボランティア」による
認知症啓発コーナー

